

北陸企業で活躍する留学生OB紹介

Hola! (こんにちは)

■プロフィール

名前：モレノ アレハンドロ
 母国：スペイン
 来日した年：2014年
 留学期間：2014年4月～2015年3月
 留学先大学：北陸大学
 専攻：日本語研修（留学生別科）
 母国での専攻：生物学と生化学
 勤務先：会宝産業株式会社
 配属先：国際業務部 輸出課（主任）
 勤続年数：9年間



①なぜ、留学先に日本・北陸地域の大学を選んだのですか？

私のフィアンセが日本人で、彼女と結婚したかったのでスペインの会社を辞めて日本へ来ました。私は北陸大学で1年間程日本語研修（留学生別科）を勉強させていただきました。日本へ来る前には日本語はあまり出来ませんでした。別科コースのおかげで生活のための日本語はできるようになりました。

5年前に彼女と結婚し、2人の子供がいます。

②なぜ、就職先に日本・北陸地域の企業を選んだのですか？

日本に来る前、私はバルセロナでコンサルタントとして働いていました。海外の会社ももっと良くなるよう、アドバイスをしたりフォローしたりするのが私の仕事でした。日本では本当に仕事の挑戦がしたかったです。挑戦することで自分のキャ

リアを向上させることができると思ったからです。

それは間違いなく正しい選択でした。新しい言語を学び（日本語で仕事をしています）、日本のビジネスと社会文化に没頭し、教育とは関係のない分野でのキャリアを築くことができました。この経験により、私は多才で柔軟性があり、新しい挑戦を受け入れる強い意欲を持つ、開かれた考え方をするようになりました。

③現在の就職先は、どのようにして見つけたのですか？ また、この企業に就職を決めた理由は何ですか？

北陸大学にはとても素晴らしい学生サービスセンターがあり、色々な北陸地方の会社の情報を見つけることができます。会宝産業のプロフィールを紹介していただいた時に特別な会社と思い、学生サービスのスタッフに面接のために手伝って

いただきました。

この会宝産業は世界92カ国へ輸出実績があり、その取引先にはスペイン語圏の南米の国々もあります。またUAEを中心に世界に合弁会社が5社あります。こんなにも国際事業に積極的に取り組んでいる企業で、私はスペイン語と英語のスキルを使い、世界中のお客様との取引に貢献できると感じています。会宝産業はリサイクル事業にも積極的に取り組んでいます。環境保全に努め、また途上国で様々なプロジェクトをJICAと一緒に取り組んでいます。ただ働くだけでなく、地球のこれからの未来のために貢献できる企業が会宝産業です。特別な会社だと感じました。

④就職活動に際して、大学からどのような（留学生向けの特別な）支援がありましたか？ また、どのような支援があればよいと思いますか？

仕事を見つけ出すのに、ハローワークと公益財団法人石川県国際交流協会からも手伝っていただきましたが、先に述べたように、北陸大学の学生サービス支援がありました。北陸地方では皆様が親切に喜んで手伝ってくれました。

⑤職場では具体的には、どのような仕事をされていますか？ 仕事には慣れましたか？ 仕事での苦労はありますか？

会宝産業の国際業務部輸出課で主任として働いています。

会宝産業は、世界92カ国に中古自動車部品を輸出する国際的な自動車リサイクル会社です。私は主にお客様との交渉を担当しています。お客様が必要としている車両のエンジンや自動車パーツを確保し、20ft/40ft HCコンテナを手配、通関書類

を整えるなど、業務内容は多岐に渡ります。入社以来9年の間に、私は500本近いコンテナを輸出し、売上高は20億円を超えました。

日本では非常に良好な状態の車両が廃棄されていますが、本当に残念なことです。ですから、リサイクル会社で働くことは光栄ですし、地球環境への貢献を感じています。同時に、経済的な投資で貧しい国々が車両に新たな命を与える手助けをしていると感じます。

私の仕事は日本と世界の間の連絡窓口であり、とても楽しんで仕事をしています。

仕事で特に困難なことはありません。日本語でコミュニケーションが取れるレベルに達していれば、どんな種類の仕事でも適応できると思います。

⑥勤続何年になりますか？ また、会社や現在されている仕事に、どんな魅力を感じているかを教えてください。

私はこの会社で働いて9年以上になります。間違いなく、この会社の一番良いところは食堂です。毎日レストランで食事をしているように感じるほど美味しいです。私が働いている年数の間に、会社は非常に変わりました。最初は多くの土曜日に働き、残業も多かったですが、今ではほとんど土曜日に働くことはなく、残業もありません。また、午後に子供園に息子を迎えに行けるように、8時15分ではなく7時15分に仕事を始められるようにしてくれました。さらに、最近では休暇を取るのも簡単です。従業員の間ではとても良いコミュニケーションがとれており、皆で助け合っています。

⑦大学で習得した専門知識や能力は活かされていますか？ また、今後、どのようなキャリアを形成していきたいですか？

当然ながら、日本語を学んでいなかったら、この地域で仕事を見つけることは不可能でした。私は英語が母国語として流暢であると考えていますが、北陸地域ではそのレベルが非常に低いことを確信しています。言語の優れたレベルを持つ人々はほとんど見かけませんでした。これは、日本の静かな地域である北陸に住みたい外国人にとって良い機会だと思います。日本語と英語の能力が高い場合、仕事を見つける可能性が非常に高いです。

私が生化学の学位を取得して以来、常に私の職業生活の管理に重点を置いてきました。国際プロジェクトの管理や指揮をすることが大好きであり、さまざまな国と協力することを楽しんでます。私は日本で一種の大使のようになりたいと考えており、この素晴らしい国に興味深い国際プロジェクトをもたらす手助けをしたいと思っています。

⑧北陸（石川県）での暮らしはどうですか？ また、休日はどのように過ごされていますか？

金沢市に住んでおります。金沢は長い歴史を持っていますから、どこにでもきれいな建物と特別な店があります。自由な時間があれば金沢城と兼六園を散歩します。金沢での生活はとても良いと思います。金沢の周辺地域にも出かけます。

特に、子供向けの多くのイベントが開催されている図書館が大好きです。読書を促進するために素晴らしい準備がされた図書館で、子供たちと一緒に楽しむことができます。

⑨日本・北陸地域で働いていく上で、困ったことがありましたら教えてください。

幸いにも、日本で働く際に大きな問題に直面したことはありませんでした。ビザの問題は少しや

やこしいかもしれませんが、すべての手続きを正しく行うための十分なサポートがあります。私の場合、学生ビザから就労ビザに移り、その後配偶者ビザに変更しました。最終的には、日本で約8年間生活し、働き、すべての税金と年金を支払った結果、永住ビザを取得することができました。

⑩留学生に北陸企業へ就職してもらうには、どうすればよいと思いますか？

第一に、日本で働くことは他の国とは異なると考えています。文化の違いがかなりありますので、「バイト」として働くことから始めるのは非常に良いアイデアです。言語が仕事をする際の主な障壁になるため、日本語をしっかりと学ぶための努力を惜しまない必要があります。全ての大学には学生支援サービスがありますので、これらのサービスを利用することが重要です。そうすれば、仕事の機会を見つけることがはるかに簡単になります。

⑪今後の北陸地域発展のためには、どのようなことを行なっていけばよいと思いますか？

この地域には、おそらく言語のせいで国際企業が非常に少ないと考えています。東京や京都などの大都市は、日本で事業を展開したい外国企業を集めています。この地域に外国企業を誘致するための計画を立てる必要があります。たとえば、税金の控除を促進する、初期段階でのスタートアップのための拠点を提供する方法が考えられます。この地域の発展を実現するには、企業の国際化を支援するために投資する必要があります。これは、高度な技能を持ち、英語が堪能な人材でしか実現できません。観光開発に焦点を当てるこ

とは良い考えではありません。観光は重要ですが、主要な開発方針ではないはずです。

⑫北陸企業への就職を希望する後輩へアドバイスをお願いします。

恐れることなく、勇気をもってください。北陸は素晴らしい地域ですし、みんなが歓迎してくれます。まずは大学で勉強するのがいいスタートだと思いますし、そこで頑張るべきです。努力すれば報われます。おそらくこの北陸では東京や大阪といった大きな都市に比べれば専門職のような機会を見つけることは難しいかもしれませんが、その代わりに最も素朴で美しい日本の文化のなかで素晴らしい経験ができることは間違いありません。

⑬将来の夢を教えてください。

私の夢の一部はすでに現実になりました。私は素敵な妻と二人の子供と共に幸せな家庭を築きました。毎日向上心を持って過ごしています。

しかし将来は、もう少し母国と日本とのつながりを見出したいです。そうすれば自分の故郷や家族をさみしいと思わなくてすむでしょう。

.....
(以下は企業さま向け質問)

所属・役職：執行役員 社長室長
お名前：佐藤 寧彦

⑭企業さまの求める人物像、留学生採用方針、育成方針について教えてください。

(人物像)

●理念に共感する人

会宝産業は全世界のあとしまつに貢献したいと思っています。

自動車リサイクル業を通して地球環境に貢献したいという理念に共感している人をお待ちしています。

●良い会社を創りたい人

「良い会社に入りたい」人は求めています。社員数が100人未満の当社では、新入社員が入社した瞬間から1%以上の影響力を持ちます。

当社では「良い会社を創りたい」人を求めています。

●向上心のある人

人間には多くの可能性が秘められています。その可能性に蓋をするのも開花させるのも自分次第です。向上心を持って、チャレンジ意欲がある人を求めています。

(採用方針)

なぜ会宝産業に応募したのか、そして働いていく上でどうなっていきたいのかを大切に選考をしていきます。

仕事をしていく中で、必要な知識やスキルも大切ですが、それは仕事をしながら学んでいくことができます。

しかし、本人の意欲がなければ、成長は望めません。

その意欲の原点となるものが、志望動機であり、本人の夢や希望だと思っています。

(育成方針)

新人研修という制度はありますが、基本的にはOJTを中心に行っています。また新人に限らず、毎月開催している「会宝アカデミー」という学びあう機会や、コミュニケーションを重視した「上司面談」や本人の希望などを声に出せる「夢シート」なども運用し、共に成長できる環境を目指しています。

⑮働いている方のキャリアビジョン（将来の理想像、理想の働き方や生き方など）について、どのようにお考えですか？

まずは「会社はどのような会社を目指しているのか」を社員と共有します。

ここに社員が疑問を持っている場合には、お互いにハッピーな未来はやってこないと思っています。

そして会社の方向性を共有した上で、本人がどのような働き方を望んでいるのかを聞き、会社や上司が望む働き方も伝え、お互いにコミュニケーションを取りながら進めていくことが大切だと感じています。

⑯留学生を採用するに際して、どのようなご苦労がありましたか？

まずは、言語の問題です。

意思疎通が図りづらいことは、コミュニケーションにおいて注意しなければいけないし、そのせいで留学生にストレスを与えてしまったことがあるかもしれません。

後は、国毎に異なる価値観を共有することが難しい時がありました。当たり前だと思っていることが、相手にとってみたら当たり前ではないことが起こります。

留学生に限ったことではありませんが、お互いに歩み寄りコミュニケーションを図ることが大切です。

⑰留学生は会社にとってどのような存在ですか？ また、留学生にどのようなことを期待されておられますか？

留学生は組織に新しい風を吹かせてくれる存在です。例え少々言語の問題があったとしても、一生懸命に取り組む姿勢があれば、周りに良い影響

を与えてくれます。

だから直向きな姿勢を留学生には期待しています。

⑱上司としてのお立場から、ご本人の活躍振りやご本人に期待している内容を一言お願いします。

面接の時は日本語でのコミュニケーションが難しいところもあったけど、その後の努力でその壁を乗り越え、自分の持っている知識や経験を会社に還元してくれています。

文化や価値観の違いで戸惑うこともあったと思うけど、お互いにコミュニケーションを取っていれば様々な課題をクリアできると思っています。

これからも一緒に良い会社を創っていきましょう。

⑲企業概要

会社名：会宝産業株式会社
 本社所在地：石川県金沢市東蚊爪町1-25
 設立日：1969年5月
 資本金：8,200万円
 代表者：代表取締役社長 近藤高行
 設立日：1969年5月
 事業概要：自動車リサイクル業など



会宝産業感謝の集い（全社員）